



第2回 InfoEver研究会

InfoEver研究会では、超スマート社会におけるデジタル情報の長期保存記録システムのグランドデザインを、情報科学, 物質科学, 社会科学の視点から議論して構築していくことを目指します。第2回InfoEver研究会を以下のように開催しますのでご案内いたします。多数のご参加をお願いいたします。

日時： 平成28年6月20日（月）14:00-17:00（13:30 開場）

会場： 公益財団法人国際高等研究所 セミナールーム

<http://www.iias.or.jp/>

参加費：無料

申込み：事前申込みは必要ありません。当日は受付にてお名刺をお渡し下さい。

主催： 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 研究推進機構

プログラム

第1部：招待講演

14:00-15:50

1) 「デジタル情報の長期保存」

株式会社O&G 副社長（元 慶應義塾大学 教授） 小野定康先生

[講演要旨]

デジタルデータの永久保存用記録メディアは既に開発され商用化され、高信頼・準メンテナンスフリーの100年ホットスタンバイを実現できて、何時でも何処でも誰にでもコスト的にあまり問題ない形で入手できる。しかしこの明白な事実は都市伝説を含めた幾つもの理由により社会に全く定着していない。本講演ではこの技術的事実を説明し、この記録メディアとネットワークを用いた永久保存デジタルアーカイブは印刷や放送以上の非常に大きな望ましい変化を社会にもたらすことを述べる。

2) 「デジタルアーカイブの課題 –長期記録システムの継続的運用–」

南山大学 理工学部 教授

河野浩之先生

[講演要旨]

人類の知的資産としての多様な資料を、長期的に保存し、整理し、利活用している「博物館 (Museum), 図書館 (Library), 文書館 (Archives)」等の組織では、急速に増大するデジタル化資料に対するアーカイブシステムの継続的運用の課題を抱えている。本講演では、Webアーカイブシステム構築や運用に関わった経験を踏まえて、研究、実用化、商用化の視点から、長期記録システムの継続的運用に関わる課題を整理しておきたい。

第2部：参加者でフリーな議論

16:00-17:00

テーマ：社会システムのデザイン

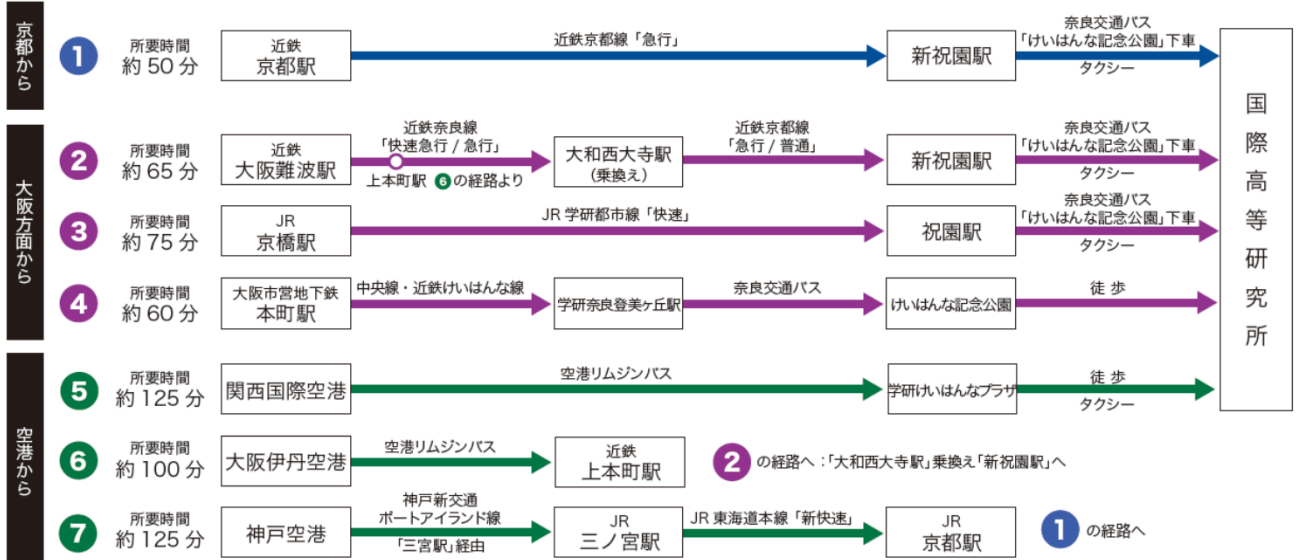
“デジタル情報の長期記録のために、社会システムをいかに構築するか”

問い合わせ先 奈良先端科学技術大学院大学 戦略企画本部 野島秀雄（特任教授・シニアURA）

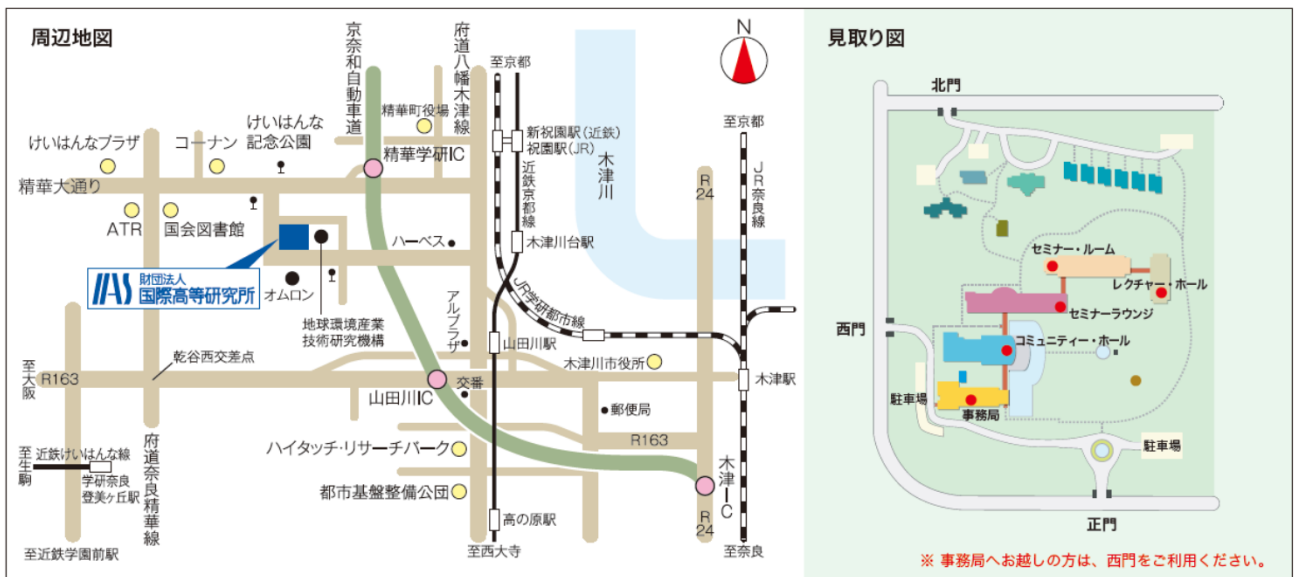
TEL 0743-72-5619 Email nojima@rsc.naist.jp

会場（国際高等研究所）までのアクセス

交通のご案内



※ 乗換え時の待ち時間により所要時間が変わりますのでご注意ください。



電車・バスをご利用の場合

- 近鉄京都線 新祝園（しんほうその）駅【※急行停車】 / JR 学研都市線 祝園（ほうその）駅より
タクシー 約7分 または奈良交通 1番のりば
36系統「光台循環内回り」、47系統「学研奈良登美ヶ丘駅行」
バス 約10分 「けいはんな記念公園」下車、南へ徒歩7分。
- 近鉄京都線 山田川駅【※普通のみ停車】より
タクシー 約7分 または奈良交通 1番のりば「木津川台住宅行」
バス 約10分 「木津川台住宅」(終点) 下車、西へ徒歩5分。
- けいはんな線 学研奈良登美ヶ丘駅より
奈良交通 2番のりば 47系統「祝園駅行」
バス 約15分 「けいはんな記念公園」下車、南へ徒歩7分。

お車をご利用の場合（駐車場有ります）

- 京都方面より
京奈和自動車道「精華学研IC」を出て右折、
精華大通りを西へ1km、T字路を左折200m
- 奈良方面より
R163より府道八幡・木津線北上、近鉄木津川台住宅地前交差点
左折（左折車線あり）約2km直進

奈良交通バス 時刻 / 料金のお問い合わせ
奈良交通テレフォンセンター TEL.0742-20-3100